

灰汁洗いでの注意事項

白木①-6-1

事前の水養生



アクリル洗剤A3



1:1 混合液を 2 倍希釈で塗布

シミ抜き洗剤S4



原液を 2 塗布

1：灰汁洗いを行う木材は劣化しています

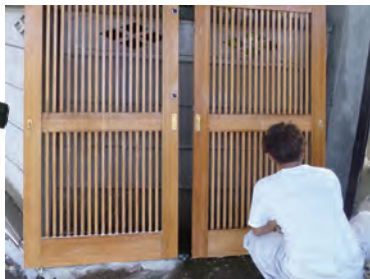
木部の日焼けでセルロース、ヘミセルロース（木の細胞）を接着するリグニンが紫外線で化学変化し、変色を起し、分解しやすい状態になっています。この為、木の灰汁洗いではアクリル洗剤A3を木部に刷毛で撫でる様に塗布する事が重要です。刷毛で強く擦り落とす事は厳禁です。リグニンが洗い流されてしまいます。

刷毛で強く擦る事は厳禁です。

優しくなでる様に塗布



強く擦り、水洗い、乾燥すると、木の繊維



繊維を接着するリグニンが擦り落して、流れてしまいます

撫でる様に塗布し、濡れたタオルで吸い取る



ぬるま湯を勧める業者多い

磨き丸太の表皮は ×



カビ洗浄



洗浄後パーパで一皮むく

灰汁洗いでの注意事項

白木①-6-2

事前の水養生



アクリル洗剤A3



1:1 混合液を 2 倍希釈で塗布

シミ抜き洗剤S4



原液を 2 塗布

2：玄関引き戸は引戸を外して灰汁洗い



シミ抜き洗剤S4を塗布すると、洗剤が上から、裏へ廻り、洗剤が乾燥、硝子を傷める事ありますので、外して洗浄してください。



3：鏡面仕上げの御影の束石と銅部分への注意



シミ抜き洗剤S4塗布後に直ちに水洗い。

銅製品は色が赤くなります。養生を完全にするか、洗剤S4塗布と併行して、水を掛ける事が必要です。

磨き丸太の表皮は紫外線でリグニンが劣化しています。一皮剥く必要があります。ペーパーで白くなったら部分を擦り落して下さい。

4：洗浄に手ごわい木材

台湾桧



A3原液で3回洗浄してS4



栗



A3原液で3回塗布してS4でも